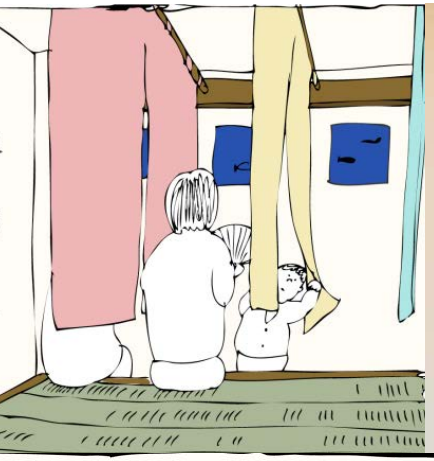
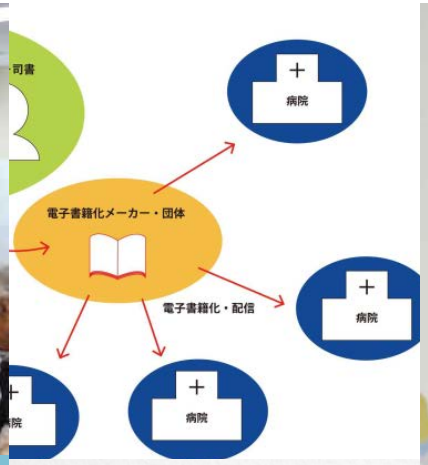
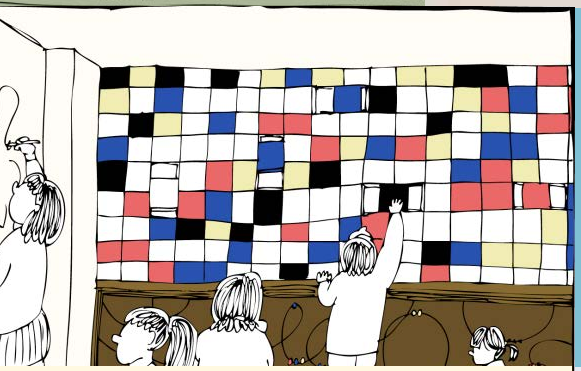
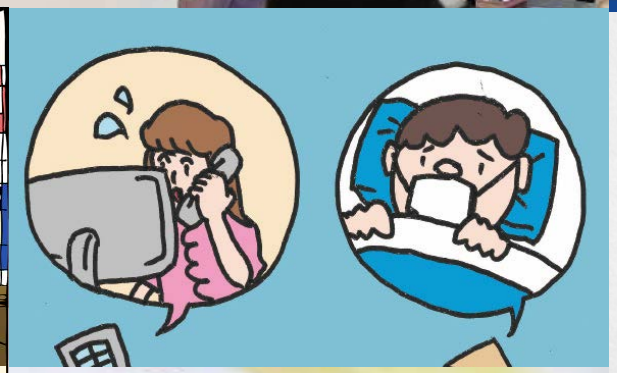
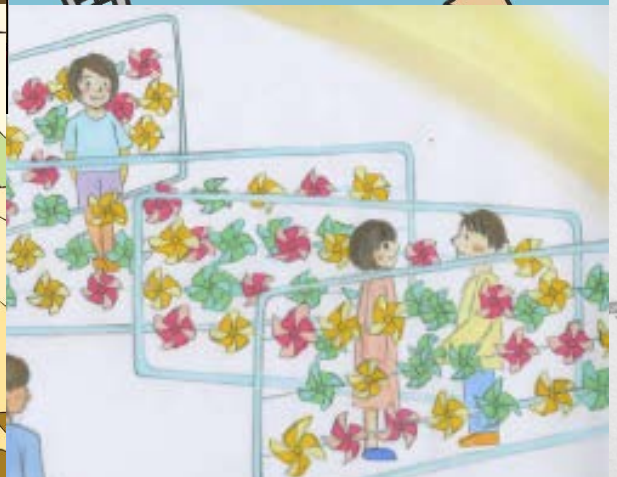
2013年度「病院のデザイン」（京都市立芸術大学，京都大学デザインスクール）











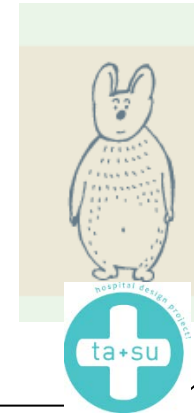
Crowd ~~Funding~~ Development（案）

①ｱｲﾃﾞｱ・試作品の流れを画像等を含めて公開

（公開時期や範囲は知的財産化権等を考慮して決定）

②顔が見える”ANSHIN”ブランド
→　商品ラベル貼付

二次元バーコードを読み取ると，この製品の生い立ちがわかります．



人格的権利・責任（開発者）と財産的権利・責任（企業）を分ける

ご静聴ありがとうございました
（ご支援ください！）